

熊本県南関町における森林環境譲与税の活用について

■これまでの活用状況

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円） 〔基金取崩しによる 活用額を含む〕	16,197,716	3,837,780	20,035,496	54%	経営管理制度に係る意向調査 及び現地調査
譲与額（円）	27,493,000	9,816,000	37,309,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち		事業内容
			森林環境譲与税		
森林整備	危険木伐採等助成金	200,000	200,000		住宅に被害を与えるおそれのある危険木を伐採し、撤去及び処分を行った者にその必要な経費を支援 事業費の2分の1を助成（上限50,000円）
森林整備	林道橋橋梁点検業務委託	1,793,000	897,000		林道橋1橋の点検を実施
森林整備	備品購入	318,780	318,780		・除去した侵入竹を処理するために貸し出す無煙炭 化器の購入 ・森林整備事務に使用するPCの動作を軽快にし、効 率的に事務を遂行するためのPCパーツの購入
森林整備	意向調査業務委託	2,353,000	2,353,000		玉名地域森林経営管理制度推進協議会において、 玉名地域で連携して、計画的な意向調査及び現地調 査を実施 意向調査回答率：70%（面積ベース）
木材利用・ 普及啓発	大津山公園自然観察会	69,000	69,000		熊本県森林インストラクター協会からインストラ クターの派遣を受け、自然観察会を行い、森林・林 業・木材普及活動を実施 参加者数：26人（うち児童11人）
基金積立		5,978,369	5,978,220		南関町森林環境譲与税積立基金（うち利子149円）
合計		10,712,149	9,816,000		

熊本県南関町における森林環境譲与税の活用について

■ 今後の実施計画

経営管理制度に係る意向調査及び現地調査の実施

意向調査未完了森林154haのうち令和7年度～令和11年度の5年間に毎年30haの意向調査及び現地調査を実施（予定額：約4百万円/年）



■ 取組事例

森林整備

熊本県 南関町（危険木伐採等助成金）

- 南関町では、豪雨や台風等により倒木し、住宅に被害を与える恐れのある危険木が増加していることから、森林環境譲与税を活用して、危険木を未然に伐採し、撤去及び処分を行う者に対して、助成金を交付している。
- 令和6年度は、危険木の伐採（撤去及び処分を含む。）に対して、200千円（4件）の助成金を交付している。

□ 事業内容

危険木伐採等助成金交付条件

- ・ 目通り直径おおむね20cm以上かつ、樹高おおむね5m以上のもので、倒木により住宅に被害を与えるおそれのある立木を危険木とする。
- ・ 危険木の伐採に対する助成金の額は、事業費の2分の1（上限50,000円）とする。
- ・ 助成金の交付は、助成対象の住宅に対して、原則1年度あたりに1回までとする。

【事業費】 1,000千円（全額譲与税）

【実績】 200千円（4件）

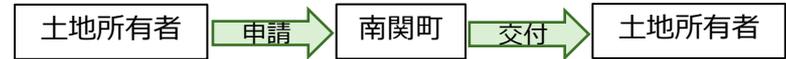


（伐採前）



（伐採後）

□ 事業スキーム



□ 取組の背景

- ・ 近年、地球温暖化等の影響で、豪雨や台風が頻発しており、住宅への倒木被害が増加傾向にある。

□ 工夫・留意した点

- ・ 倒木被害への防災意識の高揚を図るため、町の広報誌やホームページに事業概要を分かり易く紹介したパンフレットを掲載して、町民に広く本事業の周知を図った。

□ 取組の効果

- ・ 危険木を未然に伐採することで、住宅への倒木被害から町民の生命及び財産を守る。